



Vシリーズ お客様インタビュー

半導体関連部品加工

有限会社モリクラフト様（群馬・富岡市）

～ $\phi 3$ シャンクエンドミル
Vシリーズを使ってみて～

有限会社モリクラフト 田村健 工場長

「今の加工方法に満足せず、先のことを考えて、新材料の加工などにも取り組んでいきたい。切削工具メーカーの新製品にも興味を持ち、良い製品は積極的に取り入れていく。」

との意気込みを語る田村工場長。

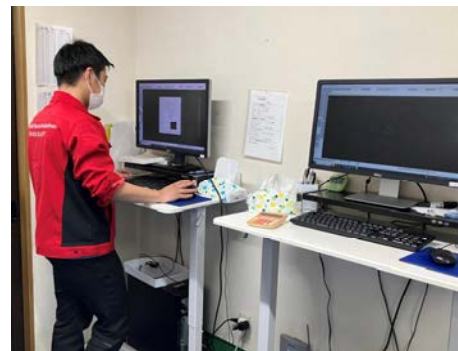
（手に持っているのは“Vシリーズエンドミル”）

半導体部品製造で培った技術を駆使し、 試作品、小ロット、3次元形状加工まで幅広く対応

1984年創業、群馬県富岡市で主に半導体関連の部品加工を手がける。工場には、碌々スマートテクノロジー社製MEGA、DMG森精機CMX800V、森精機DuraVertical5060、ファナックロボドリル12台を所有。主にアルミ、SUS、樹脂の微細穴明け～小径加工を得意としている。

～ 短納期に自信あり ～

短納期の要望が多い事から、工場には基本的な材料の在庫を揃えており最近多い3日納期にも極力対応するようにしている（最短1day）加工～コーティングの3日納期実績もあり、スピード対応を意識。



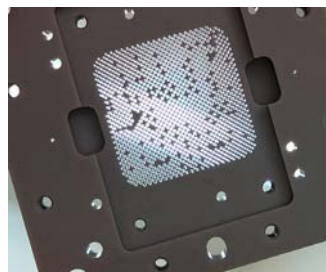
<加工例>



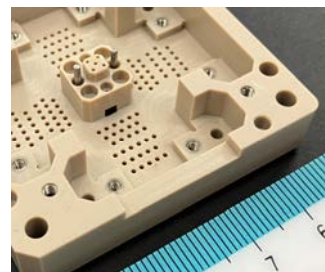
アルミA6061（6,000穴加工）
穴径： $\phi 0.8\text{mm}$
板厚：0.1mm



SUS303+コーティング
薄板加工



スーパーエンブラ MDS100
 $\phi 0.2$ 貫通穴



スーパーエンブラ PEEK材
削り出し、穴あけ

Vシリーズ採用のきっかけ ～ コストダウンが急務だった ～

2021年後半から始まった世界的な物価上昇、、、材料、消耗品の値上げ、光熱費の上昇により、田村工場長もコスト削減が急務となった。

工場全体のコストを見直している中、工具費削減も再検討しなければ・・・と考えていた、ちょうどその時に、ユニオンツール北関東営業所の担当営業・佐々木が訪問。

その時、加工していたスーパーエンブラ加工用に、コストメリットのある、 $\phi 3$ シャンク Vシリーズ ロングネックスクエアVHLSを紹介。

価格を見ると、 $\phi 4$ シャンク品の半分であり、上手くいけばコストダウンに繋がると考えた。



Vシリーズを使ってみて

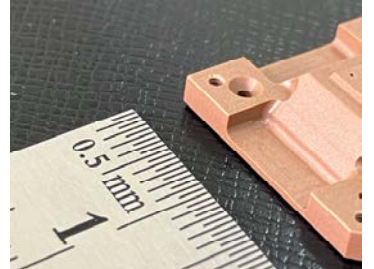
早速、使ってみるとコストは従来のφ4シャンク品のおおよそ半分となり、
加工後の製品の仕上がりも、まったく遜色なく、その他のVシリーズも使って頂けるきっかけとなった。

右の写真は、VHLS ロングネックスクエア φ0.5で加工した、スーパーエンブラの微細加工製品。
高精度・高品質でありながら、コストダウンをすることが出来た。

現在は、加工に応じて様々なVシリーズをお使いいただいている。

～ ご利用頂いているVシリーズ ～

VCES (全刃長スクエア)
VHLS (ロングネックスクエア)
VHGLB (高硬度用ロングネックボール)
VHSLB (高硬度用ロングネックボール)
VCSELB (低硬度用ロングネックボール)
VHLRS (高硬度用ロングネックラジラス)
VDLCLS (DLCロングネックスクエア)



会社概要

会社名 有限会社モリクラフト
住所 〒370-2451 群馬県富岡市宇田79-1
TEL 0274-63-1767 FAX 0274-64-4816
代表者 代表取締役 森 慎太郎
URL <http://www.moricraft.jp/>